

令和元年度 福島県ハンドボール協会 総 会

日 時 令和2年3月8日(日) 13:00～

場 所 ヨーク開成山スタジアム 会議室

令和元年度福島県ハンドボール協会総会

日 時 令和2年3月8日(日)

13:00～

場 所 ヨーク開成山スタジアム会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 総会成立及び報告

4 議長選出

5 議事録署名人選出

6 議 事

(1) 令和元年度活動反省及び事業報告

①総務部 ②競技部 ③普及部 ④強化部 ⑤審判部 ⑥高体連 ⑦中体連

⑧各地区(県北・県南・いわき・会津)

(2) 令和元年度 決算

(3) 令和2年度活動方針(案)及び事業計画(案)

①総務部 ②競技部 ③普及部 ④強化部 ⑤審判部 ⑥高体連 ⑦中体連

⑧各地区(県北・県南・いわき・会津)

(4) 令和2年度 予算書(案)

(5) その他

7 その他

8 議事録署名

9 閉 会

**令和元年度 福島県ハンドボール協会
役員・登録チーム数一覧**

		登録数	内訳	重複者
役員	名誉会長	1		
	会長	1		
	副会長	7		
	名誉顧問	4		
	顧問	7		
	参与	13		
	地区会長	4		
	理事	53		16
		常任理事	25	16
		理事 ※ 1	28	
計		92		16

審判員 ※ 2	終身	1		0
	A 級	8		5
	B 級	11		6
	C 級	37		11
	D 級	25		6
計		82		28

公認スポーツコーチ 及び指導員 ※ 3	コーチ2	0		
	コーチ1	23		20
	スタート指導員	13		7
計		36		27

		チーム数	男子	女子	重複者
登録チーム	スポーツ少年団	16	8	8	10
	中学生	26	15	11	19
	高校	42	25	17	30
	大学	2	1	1	1
	一般 A	9	7	2	8
	リージョナル	0	0	0	0
計		95	56	39	68

	総数	重複者	会員数
福島県ハンドボール協会会員数	305	139	166

※ 1 各部・委員会で重複していない会員

※ 2 役員で重複しているものを除く

※ 3 県体協把握数

月	日程	事業名	面数	開催会場	主管地区・開催地
4	4(木)	第1回常任理事会（春季大会組合せ）AM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	6(土)7(日)	第15回福島県中学校選抜大会	2	本宮市総合体育館	中学校
	19(金)～21(日)	第70回福島県春季選手権大会	3	本宮市総合体育館 本宮一中体育館 本宮高校	県北
5	7(火)～12(日)	第9回全日本社会人選手権大会		福井市 永平寺町	福井県
	14(火)～19(日)	第54回東北学生春季リーグ戦	2	山形県 東根市民体育館	学連
6	5/31(金)6/3(月)	第65回福島県高等学校体育大会	4	石川町総合・学石体育館・光南高校	県南
	19(水)	第2回常任理事会（県総体組合せ）PM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	23(日)	全国・東日本小学生大会福島県予選会	2	石川町総合体育館	県協会・普及部
	27(木)～30(日)	第72回東北高等学校選手権大会	3	セキスイハイム スーパーアリーナ	宮城県
	29(土)～30(日)	第42回東北クラブ選手権大会	2	花巻市総合体育館	岩手県
		第24回ジャパンオープントーナメント東北予選会	+α		
7	5(金)～7(日)	第72回福島県総合体育大会	2	本宮市総合体育館	県北
	15(月)	第44回日本リーグ 福島大会	1	福島市国体記念体育館	福島市協会・県協会
	20(土)～21(日)	第70回東北地区大学総合体育大会	2	秋田県立体育館	秋田県
	21(日)	第11回福島県小学生夏季ハンドボール交流大会	2	本宮総合体育館	県協会・普及部
	22(月)～24(水)	第62回福島県中学校体育大会	2	石川町総合体育館	中体連
	29(月)～30(火)	NTS東北ブロックトレーニング小学生・高校生		花巻市総合体育館	岩手県
8	1(木)～5(月)	第32回全国小学生大会		京田辺市田辺中央体育館他	京都府・京田辺市
	2(金)～4(日)	第49回東北中学校ハンドボール大会	2	東根市民体育館	山形県
	2(金)～4(日)	第27回全日本マスターズ大会		札幌市 江別市	北海道
	4(日)～9(金)	第70回全国高等学校総合体育大会	6	山鹿市 菊池市 玉名市 合志市	高体連 熊本県
	7(水)～8(木)	NTS東北ブロックトレーニング中学生		花巻市民体育館	岩手県
	9(金)～13(火)	第24回ジャパンオープントーナメント・鹿児島国体リハーサル		霧島市	鹿児島県
	12(月)～14(水)	第41回東日本学生選手権大会		富山市	富山県
	20(火)～23(金)	第48回全国中学校大会		神戸市	兵庫県
	22(木)～25(日)	第46回東北総合体育大会	3	石川町総合・やぶさめアリーナ	福島県 県南
	23(金)～25(日)	第46回全国高等専門学校選手権大会		周南市	山口県
	24(土)～25(日)	第27回東日本小学生大会(チェリーカップ)		東根市民体育館	山形県
9	7(土)～8(日)	第28回JOCジュニアオリンピックカップ東北予選会		湯沢市総合体育館 湯沢北中学校体育館	秋田県
	10(火)	第3回常任理事会（日本選手権福島St. 組合せ・中間反省）PM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	20(金)～23(月) 28(土)29(日)	第64回東北学生秋季リーグ戦	$\frac{2}{1}$	カメイアリーナノ仙台大体育館	宮城県
	21(土)～22(日)	第56回東北総合選手権大会兼日本選手権福島県ステージ	2		社会人・普及部 ・県北・ (いわき・会津)
	22(日)	会長杯第18回福島県小学生大会	2	本宮市総合体育館	
	22(日)	第2回福島県マスターズ大会	2		
10	3(木)～8(火)	第74回国民体育大会		常総市 坂東市 守谷市	茨城県
	19(土)～20(日)	第71回日本選手権東北ステージ	2	マエダアリーナ	青森県
11	2(土)～3(日)	第17回東北マスターズ大会		湯沢市総合体育館	秋田県
	8(金)～12(火)	男子第62回女子55回全日本学生選手権大会	6	グランディ21、加盟アリーナ、元気フィールド仙台	宮城県
	23(土)～24(日)	第34回福島県中学校新人ハンドボール選手権大会	2	川俣町体育館	県協会・中学校
	9(土)～10(日)	第17回全日本車いすハンドボール大会		鳴門市	徳島県
	15(金)～17(日)	第58回福島県高等学校新人体育大会	3	本宮市総合体育館・本宮一中体育館	県南
	18(月)～24(日)	第71回日本選手権大会 男子の部		港区、墨田区、渋谷区	東京都
	20(火)	第4回常任理事会（県選手権組合せ）PM		郡山市総合体育館会議室	県協会
	30(土)12/1(日)	第14回東北小学生大会	2	花巻市総合体育館	岩手県
12	1(日)	第10回福島県小学生冬季ハンドボール交流大会	2	本宮市総合体育館	県協会・普及部
	6(金)～8(日)	第62回福島県総合選手権大会	3	本宮市総合体育館 本宮一中体育館	県南
	21(土)～25(水)	第71回日本選手権大会 女子の部			
	22(日)～26(木)	第28回JOCジュニアオリンピックカップ		さいたま市	埼玉県
1	4(土)～6(月)	NTSセンタートレーニングU-16		ナショナルトレーニングセンター	東京都
	4(土)～6(月)	NTSセンタートレーニングU-13		ナショナルトレーニングセンター	東京都
	5(日)～6(月)	第43回全国高等学校選抜大会東北予選会県代表決定戦	2	あづま総合体育館	県北
	18(土)	第34回福島県中学校新人ハンドボール選手権大会	2	あづま総合体育館	県協会・中体連
2	1/30(木)2/2(日)	第43回全国高等学校選抜大会東北予選会	3	東根市民体育館・東根中央公園	山形県
	6(木)	第5回常任理事会（総会について）AM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	8(土)～9(日)	第43回福島県ハンドボール協会講習会（中央派遣）		本宮市総合体育館	普及部
	22(土)～23(日)	第43回福島県ハンドボール協会講習会（年代別）		本宮市総合体育館	普及部
3	8(日)	第6回常任理事会AM・福島県ハンドボール協会総会(延期)		郡山高校 槻望館（予定）	県協会
	8(日)	福島県ハンドボール協会納会(中止)			
	25(水)～29(日)	第15回春の全国中学生選手権大会(中止)		氷見市ふれあいスポーツセンター他	富山県
	24(火)～29(日)	第43回全国高等学校選抜大会(中止)			埼玉県／千葉県
	28(土)～29(日)	第26回中学生親善交流大会(中止)	2	本宮総合体育館	県協会・中学校

【総務部】

1 財務・会計・マーケティングに関する事業

【基本方針】収入財源の安定的確保と効果的・適正な活用

【重点施策】①収入財源範囲内での予算の立案と中長期的な運営資金の捻出

②協会登録選手の適正化とチーム数の拡大推進

③「がんばれ20万人会」サポート会の拡大推進

④積極的な協賛活動の展開

⑤県協会Tシャツなどの販売による協会の活性化の演出と収入の増加

【反省】①予算範囲内での事業活動が適正に行われている。

②登録が適正に行われており、大会参加のチェック体制も整えられてきた。

③各学校の理解を得ることができた。

④Tシャツの販売が伸び悩んでおり、てこ入れが必要な状況である。

中学校県大会および高校体育大会のプログラム販売の体制が整いつつある。

2 企画・広報・総務に関する事業

【基本方針】①総務部の機能充実

②中・長期的スケジュールに基づく企画・立案

③協会情報の発信の拡大

④協会運営の充実

【重点施策】①事務局と各担当の連携と円滑な運営

②記録と振り返りによる協会業務・日程の見直し

③県協会HPなどの充実

④実態に合わせた規約改正の検討と各担当からの意見集約

⑤中長期的な役員配置の検討

【反省】①概ね良好に行えている。

②文書整理・備忘録作成など、少しずつ年間業務の蓄積ができています。

③県協会HPは充実しており、速報についても他県からも注目されている。

適正な情報を更新していくには、各大会・事業担当者からの情報提供が不可欠であるが、最近、多少の滞りがみられる。

④規約については、現在の組織の実情に合わせた改正を検討する時期に来ていると感じる。協会員や常任理事会で意見集約し改正を検討する。

⑤役員配置については、各部の後任の検討をしながら進めていきたい。

3 大会運営に関する事業

【基本方針】 大会の管理・運営の充実

【重点施策】 ①各地区・加盟団体・各担当との連携

②大会運営マニュアルの完成及び継続した改訂

③肖像権使用許諾を適正に行う

④競技運営委員の発掘及び育成

⑤積極的なインターネットの活用

⑥円滑な大会運営と試合運営

⑦備品・消耗品の管理

【反省】 ①各地区・加盟団体・各担当および自治体と協力して大会準備運営を円滑に行うことができた。

②大会運営マニュアルを活用した大会準備は、業務の整理ができている。文書の作成（委嘱状、減免申請書）をスムーズに行える体制を整えたい。

③大会要項・参加申込で対応できている。

④主に社会人が参加する大会において協力をしていただくことが少しずつではあるが整ってきた。次年度も継続・発展するように働きかけていきたい。

⑤大会運営・事業運営での活用が定着してきた。

⑥東北総体をはじめ、各地区が中心となり円滑な大会運営をすることができた。今後は、現在の高校所属の協会役員中心の運営ではなく広く協力を募りたい。

⑦備品・消耗品に関しては、各地区を中心に管理をしていただきたい。県協会の所有物についても確認を進めたい。

部 名(競 技 部)

1、競技運営に関する事業

【基本方針】各大会におけるスムーズな競技運営

【重点施策】円滑な運営

県総合選手権大会の見直し

【 反省 】県総合選手権大会の目的は、普及 OR チャンピオンシップなのか明確化の必要あり。

2、競技用具の点検整備に関する事業

【基本方針】日本協会公認用具使用での大会開催

【重点施策】各大会における競技用具の整備・点検

【 反省 】各地区協会のご協力により実施できた

3、競技役員(オフィシャル・TD)の資質向上に関する事業

【基本方針】スムーズな競技運営を行うための競技役員(オフィシャル・TD)の養成

【重点施策】①オフィシャルマニュアルの作成

②TD の任務の活用

【 反省 】②令和元年度版日本協会 TD の任務を活用した

令和元年度日本ハンドボール協会事業計画(抜粋)

4. 競技運営に関する事業

【基本方針】

- 1)各カテゴリー、全国・地域別の各大会における円滑な競技運営のための連携強化と競技役員の資質向上
- 2)NTO の養成
- 3)すべての選手・役員の登録推進と登録システムの利用の推進
- 4)競技関係の規程・細則・通知などの見直し

普及部

1、普及に関する事業

- 【基本方針】 ハンドボールを生涯スポーツとして取り組む環境を整備する
- 【重点施策】 ① 普及部の組織強化と活性化を図る。
② 小学生・社会人・マスターズ大会のより充実した企画と運営を行う。
- 【反省】 ○普及部会小学生社会人運営委員会及び指導委員会専門部会
(5月9日郡山高校槻望館)
○小学生全国大会東日本大会予選会(6月23日石川町)
男子1位いわき2位信夫 女子1位信夫2位いわき
全国小学生(8月京都府田辺市) 東日本小学生(8月山形県東根市)
○小学生交流大会(夏季7月21日本宮市 冬季12月1日本宮市)
○小学生東北大会予選会(9月21日22日本宮市)
男子1位福島2位信夫 女子1位信夫2位いわき
東北小学生(11月30日～12月1日岩手県花巻市)
○マスターズ県大会(9月22日本宮市)
○マスターズ東北大会(11月2日3日秋田県湯沢市) 信夫クラブ
○U_13年代別交流大会(2月22日23日本宮市)

2、指導に関する事業

- 【基本方針】 公認指導者の養成
技術の一貫化とレベルアップ
- 【重点施策】 ① 指導者育成及び研修事業を計画する。
② 日本スポーツ協会・日本ハンドボール協会と連携し指導者を養成・認定する。
- 【反省】 ○東北小学生委員会(7月)不参加
○NTS東北ブロック
(小高7月29日30日・中8月7日8日岩手県花巻) 小不参加
○全国U_12指導者研修会議(11月16日17日東京都NTC) 不参加
○指導委員会全国会議(2月22日23日東京都NTC)
○福島県指導者講習会(2月8日9日本宮市)
講師 名古屋市立滝ノ水中学校 深見忠司 氏
○公認スポーツ指導者講習会コーチ1
(9月28日29日・11月23日24日聖光学院高校)
講師 筑波大学 曾田 宏 氏
講師 仙台大学 桑原康平 氏
講師 聖光学院高校 村杉善之 氏
講師 いわき総合高校 櫻川 和 氏

部名（ 強化部 ）

1 強化 に関する事業

- 【基本方針】
1. 国体強化対策
 2. JOCジュニアオリンピックカップ強化対策
 3. 指導者の育成
 4. ゴールキーパーの育成

1. 国体強化対策

- 【重点施策】
- ① 強化練習会・合宿（県内外）の実施
 - ② アンダー16強化練習会の実施
 - ③ 成年候補選手の把握（長期計画を立てる）
- 【反省】
- 東北総合体育大会 成男…3位 成女…1位 少男…3位 少女…2位
- 二種別（成年女子・少年女子）で国体出場することができた。
成年女子1回戦…福島17-33香川 9 9 少年女子1回戦…福島18-33石川
 - 「ふるさと選手」制度を活用することができた。
 - アンダー16強化練習会は強豪高校と合同練習をした。

2. JOCジュニアオリンピックカップ強化対策

- 【重点施策】
- ① 強化合宿・練習会の実施
 - ② トレセンの充実
 - ③ 県内指導者の交流（指導技術の伝達）
- 【反省】
- 女子が全国大会に出場することができた。
予選リーグ…福島18-17香川 福島21-19さいたま市
決勝トーナメント…福島12-31千葉（ベスト8）
 - トレセンを実施し選手を選考することができた。
 - 福島県の勝つためのハンドボールを構築していくために、指導者間で共通理解を図ることが課題である。

3. 指導者の育成

- 【重点施策】
- ① 全国・ブロック大会の視察
 - ② 講習会等への積極的参加
- 【反省】
- 公認コーチ養成講習会開催・参加

4. ゴールキーパーの育成

- 【重点施策】
- ① ゴールキーパーのトレーニングシステムの確立
 - ② 強化講習会の実施
- 県強化講習会時にゴールキーパー講習会を実施した。

部名（ 審判部 ）

1 審判技術の向上に関する事業

【基本方針】 規則に沿った判定基準と正しい運用方法の浸透

【重点施策】 ○ 指導委員(仮称)配置による指導

【反省】 ○ 各種大会でできるだけ審判会議を開催して頂き、審判部から選出した指導委員による研修会等も実施していきたい。

2 競技規則の普及・浸透に関する事業

【基本方針】 ① 各チームへの競技規則浸透による円滑なゲーム管理
② 競技規則理解の競技への活用

【重点施策】 ① 各チームの伝達講習会参加の義務づけ
② ルール改正に関しての各チームへの情報伝達の徹底

【反省】 ○ 総会後の伝達講習会には多くのチーム関係者に参加頂いた。日本協会HPより競技規則、審判・競技本部からの通知・通達・公式YouTube等を閲覧し、ルールへの理解を深めて頂きたい。

3 審判員の養成に関する事業

【基本方針】 全国に通用する審判員の育成

【重点施策】 ① 公認審判員の増員
② J H A レフェリーコースへの派遣
③ 審判手帳の管理

【反省】 ○ 公認審判員の申請方法が不明確で希望者にうまく対応することができなかった。
○ 今年度はJ H A レフェリーコースに日程の県の大大会が重なってしまい派遣することができなかった。来年度以降日程を確認し、候補者を選出し、派遣していきたい。
○ 大会後の審判手帳の記入をもう少し徹底する必要がある。

2019年度福島県ハンドボール協会全国・東北大会派遣審判員一覧

	大会名	開催月日	開催県	派遣審判員	
全国大会	第70回全国高等学校総合体育大会	8/4～8/9	熊本県山鹿市他	野地敏雄(A)	小俣宏之(A)
東北大会	第72回東北高校選手権大会	6/27～6/30	宮城県宮城郡利府町	越智康裕(B)	郷 尚之(B)
	第42回東北クラブ選手権大会	6/28～6/30	岩手県花巻市	石井宗祐(C)	縄 央和(C)
	第49回東北中学校大会	8/2～8/4	山形県東根市	飯塚敏章(A)	境田昂弘(B)
	第46回東北総合体育大会	8/22～8/25	福島県石川町古殿町	野地敏雄(A)	小俣宏之(A)
				飯塚敏章(A)	石井宗祐(B)
				二瓶元嘉(B)	糸井亮平(B)
	第28回JOC東北予選会	9/7～9/8	秋田県湯沢市	飯塚敏章(A)	郷 尚之(B)
	第71回日本選手権東北ステージ	10/19～10/20	青森県青森市	飯塚敏章(A)	佐藤洋聡(C)
	第14回東北小学生大会	11/30～12/1	岩手県花巻市	齋藤仁宏(終身)	齋藤 倫(C)
	第43回全国高校選抜大会東北予選会	1/30～2/2	山形県東根市	村杉善之(A)	小俣宏之(A)

2020 年度全日本大会担当審判員候補者研修会参加者一覧

2020 年度全日本大会担当審判員候補者研修会	2/16	岩手県花巻市	飯塚敏章(A)	境田昂弘(B)
			石井宗祐(B)	縄 央和(B)
			小松伸也(B)	齋藤奎梧(B)

2019年福島県ハンドボール協会所属日本ハンドボール協会審判登録者一覧

終身審判員
齋藤 仁宏

A級審判員
野地 敏雄
小俣 宏之
小澤 邦紀
最上 大
福島 稔
飯塚 敏章
村杉 善之
田川 卓史

B級審判員
境田 昂弘
糸井 亮平
齋藤 奎梧
郷 尚之
二瓶 元嘉
小松 伸也
小針 竜之
菊田 克紀
越智 康裕
本田 隆
富本 栄次

C級審判員
家久来 拓真
菅野 耕也
古和田 拓
関口 秀
中村 広生
二瓶 拓也
石井 宗祐※B合格
縄 央和※B合格
佐藤 美咲
新方 浩二
長谷川 賢治
矢作 英樹
神野 杏樹
齋藤 清美
鈴木 健二郎
吉田 瑠華
鈴木 慎一郎
星 光子
齋藤 弘幸
渡邊 麻友
齋藤 倫
佐藤 友南
齋藤 倫紹
大橋 清作
橘 由香里
佐久間 恵美
武藤 峻介
横内 拓実
小林 舜
濱津 喜勇
大和田 亮
佐藤 洋聡
加藤 創玄
都築 亘
橘内 康平
菅野 昂哉
渡邊 慎

D級審判員
鈴木 稔也
筒井大樹
岸 龍佑
植田 久美子
深谷 俊輔
香野 香
石田 智宏
川村 聡子
高野 久美子
山口 昌太郎
櫻川 和
阿部 仁
石井 徹
清野 光
渡辺 翔太
佐藤 零生
鈴木 雅人
檜村 恭平
金澤 好明
佐川 英太
鈴木 義人
桃井 陽介
三瓶 翔大
小野 誠哉
早田 宗弘

部名（ 高体連 ）

【目 的】

全国で上位入賞できるチームの育成・強化を図る。

1 競技運営に関する事業

【基本方針】

- ① 大会運営、競技運営の組織を具現化する。
- ② 競技運営システムの充実を図る。

【重点施策】

- ① 大会開催マニュアルを策定。組合せ会議での意見・情報交換の充実。
- ② 競技役員の資質向上を図るために講習会を開催する。
- ③ 令和12年度全国高校総合体育大会 南東北ブロック
(山形・宮城・福島) 主担当県：福島県

【反 省】

全国高校総合体育大会の後、大会運営の組織化は整い、各地区協会の運営システムも整理されている。しかし、今後はチームの減少等で人員の確保や引き継ぎが必要となる。

2 競技力向上に関する事業

【基本方針】

- ① 全国の上位入賞に向けた、中・長期強化対策の推進
(強化部と連携)
- ② N T S の推進 (強化部と連携)

【重点施策】

- ① 全国大会出場有望チームの強化
- ② 有望選手の発掘と育成
- ③ 中・高強化連絡会議の開催

【反 省】

令和元年度 I H は男子学法石川、女子郡山女子大学附属が出場した。学法石川は1回戦で境（鳥取）に勝利し2回戦で大阪体育大学浪商（大阪）に敗れたものの善戦した。郡山女子大附属は惜しくも初戦の千原台（熊本）に敗れてしまった。全国上位入賞には厳しい状態である。

3 普及・指導に関する事業

【基本方針】

- ① 指導者育成、チーム育成事業の充実
- ② N T S の推進

【重点施策】

- ① 県協会との連携強化
- ② 中・高連絡協議会の開催

【反 省】

それぞれの学校のレベルで声をかけて練習試合等行っていたが、中高の連絡協議会の開催までは取り組めなかった。

部名（中学校専門部）

1 部員の確保に関する事業

【基本方針】 質的にも数的にも優れた中学校部員の確保

【重点施策】 ① 勧誘活動の推進
② 地区行事・練習試合の活性化によるイメージアップ

【反省】 ○ 部員の減少もあるが、指導者がいない＝廃部と言う所も否めない。指導者の育成にも力を入れないと、今後更に厳しい。

2 技能・戦術の向上に関する事業

【基本方針】 ① 東北・全国の中学校大会で勝てるチーム作り
② 卒業後にも生きる技能の定着

【重点施策】 ① 講習会による技能・戦術の普及
② 学年別大会などを通しての技能・戦術の発展によるレベル向上

【反省】 ○ 東北大会には男子2校、女子3校が出場した。男子は準決勝で、女子は2回戦で敗退となり全国出場は逃してしまった。他県においては、スピードと体格で優るチームが出てきており、速攻は勿論のこと、セットオフenseで加点できる力が求められる。また、男子の得点感覚とシュート力など個の力のアップが急務であり、女子の走力とシュート力の向上とあわせて強化していく必要を感じた。また、男女共にフットワーク力、ボールの投げ方などの基本技能が著しく劣るため、戦術以前の課題も感じた。
○ 今年度より、全中への出場枠が1→2となるため、全中出場の可能性が広がった。
○ GKの強化も必要である。

3 トレーニングセンター制度推進に関する事業

【基本方針】 全国に通用する選手の発掘・育成

【重点施策】 ① 地域トレセンの確立
② 県協会との連携強化
③ JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会出場

【反省】 ○ トレセンシステムは確立し、生徒・保護者までの浸透が見られる。遠隔地での大会開催にもかかわらず各家庭の多大な負担などの協力が見られた。今年度については、女子が全国大会出場を果たすことができた。そこでは、全中準優勝校に勝利しベスト8、個人としてはオリンピック有望選手を出すなど、活躍することができた。

県北ハンドボール協会の目的

本会は、県北地区のハンドボール競技を普及・発展させ、会員相互の親睦とスポーツマン精神の涵養を向上させることを目的とする。(県北ハンドボール協会規約第1章第2号)

①普及・指導に関する事業

【基本方針】小学生及び一般チームへの活動場の設定

【重点施策】各種大会への参加勧誘と連絡・小学生及び一般チームの設立

【具体的対策】◇小学生を対象とするハンドボール教室の継続実施

◇市民体育祭・県北選手権大会の開催及び各チームへの参加勧誘と連絡

◇中学校にハンドボール部のある学区での少年団の設立と指導者の確保

◇中学OB・OGチームやマスターズチームの設立

【反省】○県北選手権大会は一般チームと高校生が対戦する大会として定着し、参加チームも増加傾向で変則的な試合時間でないと対応しきれないぐらいの盛況ぶりであった。

小学生の部も種別を多くして実施し盛況であった。

○市民体育祭は2／8・9に実施予定である、高校、一般、小学生、チビッコと種別を分けて実施予定。一般男子チームは増加傾向にあるが、女子が高校・一般とも参加数が少なくなっている。

○小学生ハンドボール教室は日程等の関係で実施できなかった。

●さらに中学校にハンドボール部のある学区での少年団の設立を図っていく。

●OB・OGチームやマスターズチームの設立も市民体育祭などを通して目指していく。

●小学生チームについては団員の減少傾向にあるので、イベントの企画等手をうつ必要あり。

②競技運営に関する事業

【基本方針】各大会におけるスムーズな競技運営

【重点施策】上位大会に向けたオフィシャルの養成

業務担当の徹底

【具体的対策】◇事務局をはじめ、各組織との連絡調整

◇オフィシャル講習会の実施

前年度総会から

パソコンを使ったオフィシャルの指導者の養成。

本年度の反省事項並びに問題点（○良好実施項目 ●要改善点）

○各々大会で問題なくスムーズな競技運営ができた。副顧問の先生方の協力が非常に大きい。

○県北選手権に男子のチームの参加が多いことは喜ばしいことである。

●県北選手権で、当日選手不足で棄権のチームがあった。年々参加チームが増えていることを考えると、試合数が当初から少ない方が、運営はしやすいので、棄権チーム責任者に次年度はそんなことのないように参加時に確認する。

●県北選手権の折、川俣町体育館長から喫煙のマナーがひどく、大会中に改善を呼びかける放送を促された。放送後も是正されず、使用規定が守れない場合には、貸与を見合わせたいとの話があった。社会人やスポ少の保護者と体育館側は認識している。

- パソコンを使ったオフィシャルに関しては、選手は上級生から下級生に指導する姿が見受けられ、来年度以降も安心できるが、指導の先生方が副顧問中心であるため、転勤等を考えると多くの顧問が使えるようになるべきである。

③競技規則（審判）に関する事業

【基本方針】 審判員の育成と資質向上

【重点施策】 ルールの周知（審判だけでなく役員や選手・観客等まで）

一般競技者・専門でない顧問等の審判員育成

◇市民体育祭・県北選手権大会等での審判養成

◇練習会等での審判員育成

◇各大会でのルール確認

◇顧問から選手へのルール伝達

◇試合中のベンチ管理の徹底

◇各学校での審判員養成・育成

前年度総会から

・審判員の育成	・オフィシャル（生徒）育成	・ベンチ管理の徹底	・審判員上級資格取得
---------	---------------	-----------	------------

本年度の反省事項並びに問題点（○良好実施項目 ●要改善点）

○審判員の育成

新規登録者：佐々木孝行（聖光学院教員）、木戸 将史（聖光学院卒・学生）

板倉 暖斗（福島工卒・学生）、清野 光（信夫クラブ・社会人）

④競技力向上（強化）に関する事業

【基本方針】 勝てるハンドボールの確立（小学生・中学生・高校生の技術一貫指導）

【重点施策】 指導者のレベルアップ 小・中・高に対する段階的な一貫指導の確立

【具体的対策】 ◇指導者の交流

◇小・中・高・大の合同練習会の開催

◇市民体育祭・県北選手権の開催

本年度の反省事項並びに問題点（○良好実施項目 ●要改善点）

○スポ少の普及により小学生からの経験者が多くなり、県北のレベルが向上している。

○各カテゴリーで上位大会へ進出するチームを排出することができた。

○市民体育祭・県北選手権への参加チームが多かった。

●他地区や他県への流出を阻むべく、魅力のあるチーム作りが求められる。

●選手確保が困難なチームも多くあり、競技継続や新規競技者へのアピールが必要である。

●一貫指導の確立（特にハンドボールの基本的部分の『投げ』の部分はカテゴリーの垣根を超えて、県北全体で取り組んでいきたい。）

⑤財務・会計に関する事業

【基本方針】 適切な会計業務に努める

【重点施策】 予算執行を適切に管理する

【具体的対策】 ◇ 大会開催に伴う補助金の有効活用に努める

前年度総会から

特になし

本年度の反省事項並びに問題点（○良好実施項目 ●要改善点）

- 概ね予定通り適正に執行することができた。
- 昨年同様協賛金の案内が年度末になってしまい、特別会計の予算を減額させてしまった。今年度中にできるだけの協力を仰ぎたい。
- 会計にかかわる規定（旅費・謝金・慶弔等）について今後、議論の必要がある。

⑥総務に関する事業

【基本方針】事務局業務の円滑化

【重点施策】分担した業務の改善

協会運営に参加する会員を増やす

市協会・県協会との円滑な連携

諸表簿の整理（備品・会員名簿・規約・記録集）

【具体的対策】◇各分担業務の自主的な活動を促す

◇各協会員に業務を分担・担当してもらう

◇市協会・県協会の当該担当者と連絡を密にする

◇整備の対象を明確にし、総会・大会時に確認できるようにする

【活動実施にあたっての予算】

◇特になし

本年度の反省事項並びに問題点（○良好実施項目 ●要改善点）

- 大会準備については、時期を見て連絡を取り運営することができた。
- 業務分担については、明確に分担され主体的に機能している。
- 県北選手権に小学生を含めて多数の参加があり、普及の意味でも大きな役割を果たしている。
- 大会での会場使用について注意を受けることがあり、チーム責任者を通して、選手だけでなく応援の観客に対してもマナーを守るよう呼びかけを徹底することが必要である。

2019年度 県北ハンドボール協会 大会結果報告

一般	福島県春季選手権大会	男子	優勝	信夫クラブ
			準優勝	福島ハングルース
	福島県総合選手権	男子	3 位	福島ハングルース
高校	福島県春季選手権大会	男子	準優勝	聖光学院高校
			3 位	福島工業高校
		女子	準優勝	学法福島高校
	福島県高校体育大会	男子	準優勝	福島工業高校（東北大会）
			3 位	聖光学院高校
	福島県総合体育大会	男子	3 位	福島東高校
		女子	優勝	学法福島高校
	福島県高校新人体育大会	男子	準優勝	福島工業高校
		女子	優勝	学法福島高校
			3 位	福島西高校
	東北高校選抜代表決定戦	男子	4 位	福島工業高校
		女子	優勝	学法福島高校（東北大会）
			3 位	福島西高校
	東北高校選抜大会	女子	準優勝	学法福島高校（全国大会）
	中学校	福島県中学校体育大会	男子	準優勝
			3 位	本宮第一中学校
		女子	準優勝	本宮第一中学校（東北大会）
			3 位	北信中学校
東北中学校大会		男子	3 位	本宮一中学校
福島県中学校新人大会		男子	準優勝	川俣中学校
			3 位	信夫中学校
			3 位	本宮第一中学校
		女子	優勝	本宮第一中学校（全国大会）
			準優勝	信夫中学校
			3 位	福島第一中学校
小学生		福島県小学生ハンドボール大会	男子	優勝
			準優勝	信夫クラブ
			3 位	北信クラブ
		女子	優勝	信夫クラブ

平成31年度・令和元年度 事業報告

《県北地区大会》

日 程	大 会 名	会 場
5月11日(土)～13日(月)	第54回県北地区高等学校体育大会	あづま
5月18日(土)19日(日)26日(日)	第16回県北協会長杯	本総(18,19)あづま(26)
6月8日(土)～10日(月)	第72回県総合体育大会県北地区予選会	川俣
6月18日(火)～19日(水)	第62回県中学校体育大会県北地区予選会	あづま
9月7日(土)～8日(日)	第6回県北地区高校秋季ハンドボール選手権大会	本総
10月12日(土)11月9日(土)10日(日)	第34回県中学校新人大会県北地区予選会	川俣(10/12)本総(11/9,10)
10月26日(土)～28日(月)	第57回県高等学校新人大会県北地区予選会	川俣
12月21日(土)～22日(日)	第51回県北選手権大会	川俣
1月4日(土)～5日(日)	第63回福島市民体育祭(中学生)	国体
2月11日(火)	県北ハンドボール協会総会	国体
2月8日(土)～9日(日)	第63回福島市民体育祭(小学生、高校生、一般)	国体

《県大会(県北主管)》

日 程	大 会 名	会 場
4月19日(金)～21日(日)	第70回福島県春季ハンドボール選手権大会	本総・本高・本一
7月5日(金)～7日(日)	第72回福島県総合体育大会	本総
9月21日(土)～22日(日)	第56回東北総合選手権福島県ステージ 福島県小学生大会 福島県マスタース大会	本総
11月23日(土)～24日(日)	第34回福島県中学校新人大会	川俣
1月5日(日)～6日(月)	県代表決定戦	あづま
1月18日(土)	第34回福島県中学校新人大会	あづま
3月28日(土)～29日(日)	第26回中学校親善交流大会	本総

《全国・東北大会(県北主管)》

日 程	大 会 名	会 場
7月15日(月)	日本リーグ福島大会	国体

令和元年度 活動反省

部名 (県南ハンドボール協会)

県南ハンドボール協会の目的

「本会は、県南ハンドボール競技を普及、発展させ、会員相互の親睦とスポーツマン精神の涵養を向上させることを目的とする。」(県南ハンドボール協会規約第1章第3条)

1. 普及・指導に関する事業 (担当:普及部長 斎藤倫)

(普及部員: 遠藤均 濱津 永久保)

《普及関係》

【基本方針】 生涯ハンドボール体系の確立

【重点施策】 ① スポーツ少年団の拡充による底辺拡大

② 全カテゴリー(小中高一般)連携事業の推進

【反省】 ① 郡山スポ少・石川ドッジハンドクラブは安定的に活動している。

② 各学校間で自主的に行っている。

《指導関係》

【基本方針】 指導者の育成

【重点施策】 ① 県協会指導者講習会への参加

【反省】 ① 参加していた。あと10年経つと県協会は人がいなくなる。クラブ化の方向性。

2. 競技運営に関する事業 (担当:事務局次長 郷)

(事務局次長 深谷 庶務:角田 鈴木浩 松本 香野 縄 大橋 佐藤美 佐久間恵 水澤)

【基本方針】 主催・主管大会等の組織的かつ円滑な管理運営の徹底

【重点施策】 ①大会運営に関する機能の充実を目指した業務内容の理解の共有

各担当業務の内容の理解を役員が共有することにより、一層の運営の充実を図る。

その手立てとして、運営の流れ・各業務内容の明文化を目指す。

②大会運営必要備品・消耗品等の管理強化

管理責任を分担することにより、機能的な物品管理を目指す。

【反省】 ①明文化されつつある。

②備品紛失事案があった。

3. 競技規則(審判)に関する事業 (担当:審判部長 越智)

(審判部員: 副審判長・高体連審判長 飯塚 高体連副審判長 冨本)

【基本方針】 審判員の養成と資質向上

【重点施策】 ① 審判資格取得の促進

② 大会における審判員の指導

③ 競技規則浸透のための審判会議の開催

【反省】 ○概ね達成できた。冬季大会における審判ベスト着用の必要性。

4. 競技力向上(強化)に関する事業 (担当:強化部長 小針竜之)

(強化部員: 鈴木健 矢作 小林 境田)

【基本方針】 小中高及び社会人の各カテゴリーでの県内大会優勝

【重点施策】 ① NTS の活用促進

② 「全国大会出場報告会」の開催

【反省】 ① 今後もNTSを活用したい。

② 総会時に報告会を実施。

5. 財務・会計に関する事業 (担当:事務局会計 星)

(監事: 深谷)

【基本方針】 収入増による事業展開の推進

【重点施策】 ① 協賛金協力依頼の検討

② 新規事業の予算化(県南リーグ等の新設)

【反省】 ① 東北総体のプログラム販売代での増収あり。

② 交流大会を実施した。

6. 総務に関する事業 (担当:事務局次長 深谷)

【基本方針】 協会組織分担の明確化と機能充実

【重点施策】 ① 事務局庶務系の機能充実

② 各部会(強化部・審判部・普及部)の役割分担明確化と機能充実

③ 総会及び理事会の定期的かつ円滑な開催

【反省】 ① 今年度は、機能を充実させるような取り組みは行わなかった。

② 大会等でそれぞれの部門の役割を果たした。

③ 連絡調整を行いながら総会を開くことができた。

平成 31 年・令和元年度福島県南ハンドボール協会関係 事業報告

< 県中・県南大会 >

月	日	曜日	行事名	会 場
5	11・12	土・日	第 65 回福島県高等学校体育大会ハンドボール競技 県南地区大会	石川町総合体育館
	18・19	土・日	第 40 回郡山市中学校ハンドボール大会	郡山西武第二体育館
6	1 2	水	郡山市中体連総合体育大会ハンドボール競技兼県中地区中体連総合体育大会	郡山西武第二体育館
	1 3	木	第 72 回福島県総合体育大会ハンドボール 競技県南地区予選	本宮市総合体育館
	1 4	金		
	1 5	土		
7	6・7	土・日	中体連県南ハンドボール選手権大会	石川町総合体育館
9	1	日	第 43 回福島県南高等学校ハンドボール 1 年生大会	本宮市総合体育館
	2 4	火	郡山市中体連新人総合大会ハンドボール競技	郡山西部第二体育館
10	5・6	土・日	中体連県中・県南新人ハンドボール大会	石川町総合体育館
10・ 11	3 1 1 2	木 金 土	第 57 回福島県高等学校新人ハンドボール 選手権大会 県南地区大会	本宮市総合体育館
2	7	金	令和元年度福島県南ハンドボール協会総会	あたご

< 県大会以上 >

月	日	曜日	行事名	会 場
5	3 1	金	第 65 回福島県高等学校体育大会ハンドボール競技 【県南主管】	石川町総合体育館他
6	1	土		
	2 3	日 月		
7	5	金	第 72 回福島県総合体育大会ハンドボール競技（県北主管）	本宮市総合体育館
	6 7	土 日		
	2 2 2 3 2 4	月 火 水	第 62 回福島県中学校体育大会	石川町総合体育館
	8	2 2 ～ 2 5	木 ～ 日	第 46 回東北総合体育大会ハンドボール競技【県南主管】
11	9・10	土・日	第 31 回福島県中学校新人ハンドボール大会	本宮市総合体育館他
	1 5	金		
	1 6	土		
	1 7	日		
12	6 7 8	金 土 日	第 62 回福島県総合ハンドボール選手権大会 【県南主管】	本宮市総合体育館他

部名（ いわき協会 ）

1 普及・指導に関する事業

- 【基本方針】 スポーツ少年団への援助と中高の連携
- 【重点施策】 ① 中学校・高校の各種大会への参加
② 中高連携の活性化
- 【反 省】 ○ スポーツ少年団への積極的な参加ができた。小・中・高の連携もできている。
○ 技術講習会等と複数回行えた。他校種との連携がとれた。
○ スポーツ少年団の各種大会への参加について、それぞれの立場から協力する体制が整えられて、充実した活動ができていた。
○ 指導者の育成が今後の課題である。特に若手の指導者の発掘を進めたい。

2 競技運営に関する事業

- 【基本方針】 県協会・いわき協会主催あるいは主管大会の管理運営にあたる
- 【重点施策】 ① 大会運営・競技運営における各係の任務内容の点検と確認
② オフィシャル担当者の養成と資格取得促進
- 【反 省】 ○ 競技運営はスムーズに進められたが、10月以降は台風による被災により各種大会の会場確保が困難になり中止または会場を変更せざるを得ない競技会もあったが、役員の努力と各方面の協力の下、最低限の計画行事は実施できる見通しがたった。
○ オフィシャル担当者（オフィシャルができる）の育成は継続課題である。

3 競技規則（審判）に関する事業

- 【基本方針】 審判員の育成と資質向上
- 【重点施策】 ① 一貫指導と中高生の強化
- 【反 省】 ○ 練習試合やローカルな大会での積極的な審判の実施により、資質の向上を図りたい。
○ 積極的な審判資格取得を推進する。

4 競技力向上（強化）に関する事業

- 【基本方針】 有望な人材の発掘と確保 中高一貫の技術指導の推進
- 【重点施策】 ① 一貫指導と中高生の強化
② 中高指導者の連携推進
- 【反 省】 ○ 小学校、中学校の練習時にそれぞれ進学先となる学校の顧問の先生方の参加や指導をいただき、早い段階から指導の継続性と充実を図るなどの試みがあっても良いように思う。
○ 児童生徒数が減少する中、ハンドボール競技人口の拡大を図っていくためには相当の工夫と試みが必要になってくると思われる。幼少期からの動機付け、興味関心をいかにもたせられるか工夫が求められる

5 財務・会計に関する事業

【基本方針】 適正な会計

【重点施策】 ① 適正な支出

【反省】 ○ 収支内容に問題は無く、適正に管理されている。活動財源の確保について継続的に工夫する必要がある。

6 総務に関する事業

【基本方針】 総務業務の円滑化

【重点施策】 ① 組織の充実

【反省】 ○ 活動・実績が拡大されれば、それに比例して業務内容も増え複雑多岐活になる。複数による業務分担が理想であるが小規模屋台で難しい面も多い。常に後任者をどうするかを考えて行かなければならない。

令和元年度 いわきハンドボール協会活動報告

日 程	行 事 名	時 間
5月3日(金)～ 4日(土)	第65回 福島県高等学校体育大会 地区大会	内郷コミュニティセンター
5月25日(土)	平成31年度 第1回 小学校・中学校技術講習会	内郷コミュニティセンター
6月8日(土)～ 9日(日)	第72回 いわき市 市民スポーツ大会 高校の部・一般・小学生の部	内郷コミュニティセンター
6月12日(水)～ 14日(金)	第62回 福島県中学校体育大会 地区大会	内郷コミュニティセンター
8月3日(土)～ 4日(日)	令和元年度 第1回 審判講習会	内郷コミュニティセンター
9月28日(土)～ 29日(日)	令和元年度 福島県中学校新人大会 地区大会	内郷コミュニティセンター
11月3日(日)	令和元年度 福島県高等学校新人大会地区大会	内郷コミュニティセンター (会場変更) 好間高校体育館
11月 2日(日)	令和元年度 第2回 小学校・中学校技術講習会	内郷コミュニティセンター (台風19号の為に中止)
令和2年 1月25日(土)	令和元年度 第3回 小学校・中学校技術講習会	日程変更
1月26日(日)	令和元年度 小学校・中学校冬季練習会 令和元年度 第3回 小学校・中学校技術講習会	小川中学校体育館
2月5日(水)	令和元年度 いわきハンドボール協会 総会	福住
2月15日(土)～ 16日(日)	令和元年度 新春大会兼 第14回いわきハンドボールフェスティバル大会	いわき市立内郷第一中学校

部名 (会津ハンドボール協会)

1. 普及・指導に関する事業

〈普及関係〉

【基本方針】 部員の確保・大会参加

【重点政策】 地域住民や南会津高校ハンドボール部OBとの連携と普及活動の実施。

【 反省 】 ○3年生を中心に総体まで出場することができたが、3年生引退後は部員3名での活動となり、秋以降は南会津高校単独での大会出場が叶わなかった。校内普及活動としてハンドボール体験会も実施したが、残念ながら部員定着には繋がらなかった。

〈指導関係〉

【基本方針】 指導者の育成

【重点政策】 他地区のハンドボール指導者や南会津送球会を活用した交流会の実施。

【 反省 】 ○新潟明訓高校への遠征や送球会との交流を通し、指導に関わるサポートを受けながらハンドボールの練習法や体づくりについて知見を得ることができた。

2. 競技運営に関する事業 (省略)

3. 競技規則に関する事業 (省略)

4. 競技力向上 (強化) に関する事業

【基本方針】 部員確保・大会参加

【重点政策】 部員を確保し、ハンドボールについての技術向上を図る。

【 反省 】 ○今年度は外部コーチを招聘し、大会直前を中心に月1回程度コーチングを受けて競技力向上を図った。一方、年度末で現部員2名が退部する意向を示しており、来年度初めは新3年先生1名のみで活動することとなり、競技力が著しく低迷する見込みである。

5. 財務・会計に関する事業 (省略)

6. 総務に関する事業

【基本方針】 事務局業務の円滑化・部員確保の為に協力依頼

【重点政策】 組織の充実と総体・新人戦へ出場するための部員確保

【 反省 】 ○今年度も、地域OBと頻繁に会合を開き、部員確保のための支援をお願いしながら地域関係者と連携を図った。

名誉会長	宗形 守敏
会 長	高橋 雅行
副 会 長	遠藤 宏之
	後藤 義信
	根本 眞
	阿部 洋己 (高体連部会長)
	齋藤 剛 (中体連会長)
	村上 隆 (小学生)
	橋本 春二 (社会人部)
名誉顧問	岡部新一郎
	加藤 岳郎
	塩田金次郎 (石川町長)
	高松 義行 (本宮市長)
顧 問	石井 義国
	遠藤 均
	朽木 耕作
	佐藤 雄次
	田口 侑義
	富田 義勝
	菱沼 一良
参 与	安部 信夫
	上野 覚
	植田久美子
	遠藤 誠
	佐藤 成紀
	佐藤 久雄
	田中 誠
	中島 寿美
	永久保和男
	新方 浩二
	二瓶 元嘉
	穂積 清康
	渡辺 幹男
地区会長	齋藤 剛 (県北)
	橋本 春二 (県南)
	近藤 一夫 (会津)
	石井 敏郎 (いわき)
監 事	遠藤 剛
	東城 正幸

福島県ハンドボール協会 令和元年度・2年度 役員②

常任理事

	令和元・2年度	
会長	高橋 雅行	
副会長	遠藤 宏之	
"	後藤 義信	
"	根本 眞	
"	阿部 洋己	県高体連部会長
"	齋藤 剛	県中体連会長
"	村上 隆	小学生
"	橋本 春二	社会人
理事長	石田 智宏	
副理事長	各地区理事長	
総務部長	大橋 清作	
競技部長	最上 大	
普及部長	櫻川 和	
強化部長	矢作 英樹	
審判部長	野地 敏雄	
事務局会計	前川 秀道	
県北理事長	福島 稔	
県南理事長	最上 大	
会津理事長	岩渕未加子	
いわき理事長	糸井 亮平	
高校専門部	小俣 宏之	専門委員長
中学校専門部	本田 隆	

各専門部・委員会

総務部	部長	大橋 清作	県事務局長
"	副部長	菅原 誠史	県北事務局長
"	副部長	郷 尚之	県南事務局長
"	副部長	岩渕未加子	会津事務局長
"	副部長	糸井 亮平	いわき事務局長
事務局	会計	前川 秀道	
"	登録	長尾 真宏	
"	庶務	野地 敏雄	
"	広報 (HP)	齋藤 倫紹	
"	広告	金子 周一	
"	広告 (県北)	石田 智宏	
"	広告 (県南)	最上 大	
"	広告 (いわき)	田仲 健二	
女性委員会	委員長		
"	委員	高野久美子	
"	委員	橘 由香里	

競技部	部長	最上 大	県南理事長
"	副部長	福島 稔	県北理事長
"	部員	岩渕未加子	会津理事長
"	部員	糸井 亮平	いわき理事長
競技委員会	委員長	最上 大	
"	委員	福島 稔	
"	委員	岩渕未加子	
"	委員	糸井 亮平	
"	委員		
"	委員		

普及部	部長	櫻川 和	
"	副部長	中村 広生	指導担当・中高
"	副部長	齋藤 仁宏	中学校
"	副部長	金子 周一	社会人※
"	副部長	矢内 真人	小学生※
指導委員会	委員長	中村 広生	
"	副委員長	櫻川 和	
"	委員	(公認指導員)	

※東北協会の役員と連携

強化部	部長	矢作 英樹	
"	副部長	石井 徹	高校
"	副部長	鈴木健二郎	中学校
"	副部長	吉野 浩規	社会人
"	強化庶務	佐久間 恵美	
強化委員会	委員長	矢作 英樹	
"	副委員長	石井 徹	
"	副委員長		
"	委員	越智 康裕	成男監督
"	委員	山田真太郎	成男コーチ
"	委員	佐藤 洋聡	成男コーチ
"	委員	佐久間恵美	成女監督
"	委員	縄 央和	成女コーチ
"	委員	神野 杏樹	成女コーチ
"	委員	小針 竜之	少男監督
"	委員	郷 尚之	少男コーチ
"	委員	鈴木 稔也	少男コーチ
"	委員	冨本 栄次	少女監督
"	委員	中村 広生	少女コーチ
"	委員	櫻川 和	少女コーチ
"	委員	鈴木健二郎	JOC男子監督
"	委員	齋藤 仁宏	JOC男子コーチ
"	委員	鈴木 雅人	JOC男子コーチ
"	委員	阿部 仁	JOC男子コーチ
"	委員	小林 修	JOC女子監督
"	委員	高野 久美子	JOC女子コーチ
"	委員	橘 由香里	JOC女子コーチ
"	委員	佐々木 彩花	JOC女子コーチ

審判部	部長	野地 敏雄	県審判長
"	副部長	田川 卓史	県北審判長
"	副部長	越智 康裕	県南審判長
"	副部長	櫻川 和	いわき審判長
"	副部長	渡部 壮士	会津審判長
		越智 康裕	高体連審判長
		福島 稔	中体連審判長
		佐藤 洋聡	社会人
		糸井 亮平	小学生
審判委員会	委員長	野地 敏雄	
"	副委員長	田川 卓史	越智 康裕
"	副委員長	櫻川 和	渡部 壮士
"	委員	(公認審判員)	

月	日程	回	事業名	面数	開催会場	主管地区・開催地
4	4/4土	1	常任理事会		郡山高校 槻望館	県協会
	4/4土 ~ 4/5日	16	福島県中学校選抜大会(中止)	2	川俣町体育館	中学校
	4/17金 ~ 4/19日	71	福島県春季選手権大会(中止)	3	本宮市総合体育館 本宮一中体育館 本宮高校	県南
5	5/7木 ~ 5/12火	10	全日本社会人選手権大会(中止)		福井市 永平寺町	福井県
	5/12火 ~ 5/17日	55	東北学生春季リーグ戦(中止)	2	青森県 マエダアリーナ	学連
6	5/29金 ~ 6/1月	66	福島県高等学校体育大会(中止)	4	あづま総合体育館 福島市国体記念体育館	県北
	6/13土 ~ 6/14日	43	東北クラブ選手権大会(中止)	2		
	6/13土 ~ 6/14日	25	JOT東北予選会(中止)	+α	湯沢市総合体育館 羽後アリーナ	秋田県
	6/18木	2	常任理事会(県総体組合せ)PM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	6/14日		全国・東日本小学生大会福島県予選会(中止)	2	本宮市総合体育館	県協会・普及部
	6/25木 ~ 6/28日	73	東北高等学校選手権大会(中止)	3	花巻市総合体育館	岩手県
7	7/3金 ~ 7/5日	73	福島県総合体育大会(中止)	2	本宮市総合体育館	県南
	7/4土 ~ 7/5日	57	東北地区高専体育大会		花巻市民体育館	岩手県
	7/11土 ~ 7/14火	25	JOT・三重国体リハーサル(中止)		鈴鹿市	三重県
	7/16木 ~ 7/18土	63	福島県中学校体育大会(中止)	2	石川町総合体育館	中体連
	7/19日	12	福島県小学生夏季交流大会(中止)	2	本宮総合体育館	県協会・普及部
	7/24金 ~ 8/9日	32	東京オリンピック(延期)	1	東京国立代々木体育館	IOC・JOC・東京都
	7/30木 ~ 8/3月	33	全国小学生大会(中止)		京田辺市田辺中央体育館他	京都府・京田辺市
	8/3月 ~ 8/5水	49	東北中学校大会(中止)	2	湯沢市総合体育館 羽後アリーナ	秋田県
	8/2日 ~ 8/4火	28	全日本マスターズ大会		札幌市 江別市	北海道
8	8/10月 ~ 8/15土	71	全国高等学校総合体育大会(中止)	6	花巻市総合体育館 タカヤアリーナ 花巻市民体育館	高体連 岩手県
	8/11火 ~ 8/13木	42	東日本学生選手権大会(中止)		函館市	北海道
	8/15土 ~ 8/16日	28	東日本小学生大会(チェリーカップ)(中止)		東根市民体育館	山形県
	8/20木 ~ 8/23日	47	東北総合体育大会	3	東根市民体育館 中央運動公園体育館(尾花沢体育館)	山形県
	8/22土 ~ 8/25火	49	全国中学校大会(中止)		岐阜メモリアルセンター他	岐阜県
	8/28金 ~ 8/30日	47	全国高等専門学校選手権大会(中止)		兵庫県グリーンアリーナ神戸	兵庫県
9	9/8火	3	常任理事会(福島St. 組合せ・中間反省)PM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	9/12土 ~ 9/13日	29	JOC東北予選会		グランディ21	宮城県
	9/19土 ~ 9/20日	57	東北総合兼日本選手権福島県ステージ	2		
	9/20日	19	会長杯福島県小学生大会	2	本宮市総合体育館	社会人・普及部 ・県南・ (いわき・会津)
	9/20日	3	福島県マスターズ大会	2		
	9/26土 ~ 9/27日		NTS東北ブロックトレーニング U13・U16		花巻市民体育館	岩手県
	9/19土 ~ 9/22火	65	東北学生秋季リーグ戦		宮城野体育館 若林体育館 カメイアリーナ	宮城県
	9/26土 ~ 9/27日	65	東北学生秋季リーグ戦		仙台大体育館ほか	宮城県
10	10/3土 ~ 10/8木	75	国民体育大会		霧島市	鹿児島県
	10/31土 ~ 11/1日	72	日本選手権東北ステージ	2	タカヤアリーナ or 富士大学SC	岩手県
11		18	東北マスターズ大会		あづま総合体育館	福島県 県北
	11/4水 ~ 11/8日	63	全日本学生選手権大会(男子)	6		熊本県
	11/4水 ~ 11/8日	56	全日本学生選手権大会(女子)	6		熊本県
	11/7土 ~ 11/8日	35	福島県中学校新人選手権大会	2	川俣町体育館	県協会・中学校
		18	全日本車いすハンドボール大会		北九州市	福岡県
	11/20金 ~ 11/22日	58	福島県高等学校新人大会	3	本宮市総合体育館・本宮高校体育館	県北
		72	日本選手権大会 男子の部			
	11/26木	4	常任理事会(県総体組合せ・次年度計画)AM		本宮市総合体育館会議室	県協会
12	12/6日	11	福島県小学生冬季交流大会	2	本宮市総合体育館	県協会・普及部
	12/11金 ~ 12/13日	63	福島県総合選手権大会	3	本宮市総合体育館 本宮一中体育館	県北(いわき・会津)
	12/12土 ~ 12/13日	15	東北小学生大会	2	花巻市総合体育館	岩手県
		72	日本選手権大会 女子の部			
	12/24木 ~ 12/27日	29	JOCジュニアオリンピックカップ		さいたま市	埼玉県
1	1/4土 ~ 1/6月		NTSセンタートレーニングU-16		ナショナルトレーニングセンター	東京都
	1/11土 ~ 1/13月		NTSセンタートレーニングU-13		ナショナルトレーニングセンター	東京都
	1/9土 ~ 1/10日	44	全国高校選抜東北予選会県代表決定戦	2	石川町総合体育館	県南
	1/16土	35	福島県中学校新人選手権大会	2	国体記念体育館	県協会・中体連
2	2/4木 ~ 2/7日	44	全国高校選抜大会東北予選会	3	マエダアリーナ	青森県
	2/9火	5	常任理事会(総会について)AM		本宮市総合体育館会議室	県協会
	2/6土 ~ 2/7日	44	福島県協会講習会(年代別)		本宮市総合体育館	普及部
	2/20土 ~ 2/21日	44	福島県協会講習会(中央派遣)		本宮市総合体育館	普及部
3	3/7日	6	常任理事会AM		未定	県協会
	3/7日		福島県協会総会		未定	
	3/7日		福島県協会納会		未定	
	3/12金 ~ 3/14日	45	日本リーグプレーオフ		世田谷区	東京都
	3/25木 ~ 3/29月	16	春の全国中学生選手権大会		氷見市ふれあいスポーツセンター他	富山県
	3/24水 ~ 3/29月	44	全国高等学校選抜大会			山梨県
	3/27土 ~ 3/28日	27	中学生親善交流大会	2	本宮総合体育館	県協会・中学校

【総務部】

1 財務・会計・マーケティングに関する事業 ※会計担当と協議・検討する

【基本方針】収入財源の安定的確保と効果的・適正な活用

【重点施策】①収入財源範囲内での予算の立案と中長期的な運営資金の捻出

②協会登録選手の適正化とチーム数の拡大推進

③「がんばれ20万人会」サポート会の拡大推進

④積極的な協賛活動の展開

⑤県協会企画商品などの販売による協会の活性化の演出と収入の増加

2 企画・広報・総務に関する事業

【基本方針】①総務部の機能充実

②中・長期的スケジュールに基づく企画・立案

③協会情報の発信の拡大

④協会運営の充実

【重点施策】①事務局と各担当の連携と円滑な運営と年間業務の記録と整理

②記録と振り返りによる協会業務・日程の見直し

③県協会HPなどの充実

④実態に合わせた規約改正の検討と各担当からの意見集約

⑤中長期的な役員配置の検討

3 大会運営に関する事業

【基本方針】大会の管理・運営の充実

【重点施策】①各地区・加盟団体・各担当との連携

②大会運営マニュアルの完成及び継続した改訂

③肖像権使用許諾を適正に行う

④競技運営委員の発掘及び育成

⑤積極的なインターネットの活用

⑥円滑な大会運営と試合運営

⑦備品・消耗品の管理

部 名 (競 技 部)

1、競技運営に関する事業

【基本方針】各大会におけるスムーズな競技運営

【重点施策】円滑な運営

県総合選手権大会の見直し

2、競技用具の点検整備に関する事業

【基本方針】日本協会公認用具使用での大会開催

【重点施策】各大会における競技用具の整備・点検

3、競技役員(オフィシャル・TD)の資質向上に関する事業

【基本方針】スムーズな競技運営を行うための競技役員(オフィシャル・TD)の養成

【重点施策】①オフィシャルマニュアルの作成

②TD の任務の活用

普及部

１、普及に関する事業

- 【基本方針】 ハンドボールを生涯スポーツとして取り組む環境を整備する
- 【重点施策】 ① 普及部の組織強化と活性化を図る。
② 小学生・社会人・マスターズ大会のより充実した企画と運営を行う。
- 【実施計画】 普及部会小学生社会人運営委員会及び指導委員会専門部会（５月）
小学生全国大会東日本大会予選会（６月）
小学生交流大会（７月・１２月）
小学生東北大会予選会（９月）
マスターズ県大会（９月）マスターズ東北大会（１１月）
U_13年代別交流大会（２月）

２、指導に関する事業

- 【基本方針】 公認スポーツ指導者の養成
技術の一貫化とレベルアップ
- 【重点施策】 ① 指導者育成及び研修事業を計画する。
② 日本スポーツ協会・日本ハンドボール協会と連携し指導者を養成・認定する。
- 【実施計画】 東北小学生委員会（７月）
NTS東北ブロック（７月・９月）
全国U_12指導者研修会議（１０月）
指導委員会全国会議（２月）
福島県指導者講習会（２月）

部名（ 強化部 ）

1 強化 に関する事業

- 【基本方針】
1. 国体強化対策
 2. JOCジュニアオリンピックカップ強化対策
 3. 指導者の育成
 4. ゴールキーパーの育成

1. 国体強化対策

- 【重点施策】
- ① 強化練習会・合宿（県内外）の実施
 - ② アンダー16強化練習会の実施
 - ③ 成年候補選手の把握（長期計画を立てる）

2. JOCジュニアオリンピックカップ強化対策

- 【重点施策】
- ① 強化合宿・練習会の実施
 - ② トレセンの充実
 - ③ 県内指導者の交流（指導技術の伝達）

3. 指導者の育成

- 【重点施策】
- ① 全国・ブロック大会の視察
 - ② 講習会等への積極的参加
 - ③ 指導マニュアルの確立・発信

4. ゴールキーパーの育成

- 【重点施策】
- ① ゴールキーパーのトレーニングシステムの確立
 - ② 強化講習会の実施

部名（ 審判部 ）

１ 審判技術の向上に関する事業

【基本方針】 規則に沿った判定基準と正しい運用方法の浸透

【重点施策】 ○ 指導委員（仮称）配置による指導

２ 競技規則の普及・浸透に関する事業

【基本方針】 各チームへの競技規則浸透による円滑なゲーム管理

【重点施策】 ① 各チームの伝達講習会参加の義務づけ
② ルール改正に関しての各チームへの情報伝達の徹底

３ 審判員の養成に関する事業

【基本方針】 全国に通用する審判員の育成

【重点施策】 ① 公認審判員の増員
② J H A レフェリーコースへの派遣
③ 審判手帳の管理

部名（ 高体連 ）

【目 的】

全国で上位入賞できるチームの育成・強化を図る。

1 競技運営に関する事業

【基本方針】

- ① 大会運営、競技運営の組織を具現化する。
- ② 競技運営システムの充実を図る。

【重点施策】

- ① 大会開催マニュアルを策定。組合せ会議での意見・情報交換の充実。
- ② 競技役員の資質向上を図るための引き継ぎ。
- ③ 令和１２年度全国高校総合体育大会 南東北ブロック
(山形・宮城・福島) 主担当県：福島県

2 競技力向上に関する事業

【基本方針】

- ① 全国の上位入賞に向けた、中・長期強化対策の推進
(強化部と連携)
- ② N T S の推進 (強化部と連携)

【重点施策】

- ① 全国大会出場有望チームの強化
- ② 有望選手の発掘と育成
- ③ 中・高強化連絡会議の開催

3 普及・指導に関する事業

【基本方針】

- ① 指導者養成、チーム育成事業の充実 (普及部と連携)
- ② N T S の推進 (普及部と連携)

【重点施策】

- ① 県協会との連携強化
- ② 中・高連絡会議の開催

部名（ 中学校専門部 ）

1 部員の確保に関する事業

【基本方針】 質的にも数的にも優れた中学校部員の確保

- 【重点施策】 ① 勧誘活動の推進（地区行事・練習試合の活性化）
② 普及部・小学校とのタイアップ

2 技能・戦術の向上に関する事業

【基本方針】 ○ 東北・全国の中学校大会で勝てるチーム作り

- 【重点施策】 ○ 講習会・練習会による技能・戦術の普及・向上 （GK強化含む）
○ スポ小と協力しながらの向上

3 トレーニングセンター制度推進に関する事業

【基本方針】 全国に通用する選手の発掘・育成

- 【重点施策】 ① 地域トレセンの確立
② 県協会との連携強化
③ JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会出場
④ スポ小との連携

県北ハンドボール協会の目的

本会は、県北地区のハンドボール競技を普及・発展させ、会員相互の親睦とスポーツマン精神の涵養を向上させることを目的とする。（県北ハンドボール協会規約第1章第2号）

①普及・指導に関する事業

【基本方針】小学生及び一般チームへの活動場の設定

【重点施策】各種大会への参加勧誘と連絡・小学生及び一般チームの設立

【具体的対策】◇昨年度同様に継続的に進める。

◇小学生を対象とするハンドボール教室の継続実施

◇市民体育祭・県北選手権大会の開催及び各チームへの参加勧誘と連絡

◇中学校にハンドボール部のある学区での少年団の設立と団員・指導者の確保

◇中学OB・OGチームやマスターズチームの設立

②競技運営に関する事業

【基本方針】各大会におけるスムーズな競技運営

【重点施策】上位大会に向けたオフィシャルの養成

体育館使用規定の遵守の啓発

業務担当の徹底

重点施策実現のための具体的活動方針

◇事務局をはじめ、各部との連絡調整

◇オフィシャル指導の徹底

◇パソコンを使ったオフィシャルの顧問への周知

③競技規則（審判）に関する事業

次年度の基本方針並びに重点施策

○ルール伝達会→各大会打合せ時に行う。

○審判員の育成

・ヤングレフェリー養成

・高校のみで有資格者 15 名以上確保 年度目標 18 名

重点施策実現のための具体的活動方針

○講習会を実施し、新規審判員の育成を行う。

○各審判ランクアップへ

B 級:C 級:D 級の割合 1:2:3 目標

④競技力向上（強化）に関する事業

【基本方針】東北・全国で勝てるハンドボールの確立（スポ少・中学校・高校の技術一貫指導）

【重点施策】指導者のレベルアップ 小・中・高に対する段階的な一貫指導の確立

重点施策実現のための具体的活動方針

◇指導者の交流

◇小・中・高・大の合同練習

◇市民体育祭・県北選手権の開催

◇県強化部と連携し、一貫指導システムの確立・運営（動画配信や講習会の実施）

⑤財務・会計に関する事業

【基本方針】 適切な会計業務に努める

【重点施策】 予算執行を適切に管理する

重点施策実現のための具体的活動方針

◇ 各部の予算執行について円滑な連絡調整を図る。

活動実施に当たっての予算

なし

⑥総務に関する事業

【基本方針】 事務局業務の円滑化

【重点施策】 分担した業務の改善

協会運営に参加する会員を増やす

市協会・県協会との円滑な連携

諸表簿の整理（備品台帳・会員名簿・規約・記録集）

重点施策実現のための具体的活動方針

◇各校に分担された業務について改善案などを考えてもらう

◇大会・総会・祝賀会・懇親会など協会行事への参加を促す

◇各団体と連絡を密にとる。

◇諸表簿の整理をする

活動実施に当たっての予算

なし

令和2年度 事業計画（案）

《県北地区大会》

日 程	大 会 名	会 場
5月9日(土)～11日(月)	第55回県北地区高等学校体育大会	川俣
5月16日(土)17日(日)23日(土)	第17回県北協会長杯	16・17日:川俣 23日:本総
6月13日(土)～15日(月)	第73回県総合体育大会県北地区予選会	川俣
6月16日(火)～17日(水)	第63回県中学校体育大会県北地区予選会	あづま
9月5日(土)～6日(日)	第7回県北地区高校秋季ハンドボール選手権大会	川俣
10月3日(土)10日(土)11日(日)	第35回県中学校新人大会県北地区予選会	3日:国体 10・11日:川俣
10月24日(土)～26日(月)	第58回県高等学校新人大会県北地区予選会	あづま
12月26日(土)～27日(日)	第52回県北選手権大会	川俣
	第64回福島市民体育祭(中学生)	国体
	小学生ハンドボール教室	
	第64回福島市民体育祭(小学生・高校生・一般)	国体
2月10日(水)	県北ハンドボール協会総会	国体

《全国・東北大会(県北主管)》

日 程	大 会 名	会 場
11月21日(土)～22日(日)	東北マスターズ	あづま

《県大会(県北主管)》

日 程	大 会 名	会 場
4月4日(土)～4月5日(日)	第16回福島県中学校選抜ハンドボール大会	川俣 (※中学校部会)
5月29日(金)～6月1日(月)	第66回福島県高等学校体育大会	あづま・国体
7月16(木)～18日(金)	第63回県中学校体育大会	川俣
11月7日(土)～8日(日)	第35回福島県中学校新人大会	川俣
11月20日(金)～22日(日)	第58回福島県高校新人大会	本総
12月11日(金)～13日(日)	第63回福島県総合ハンドボール選手権大会	本総
1月9日(土)～10日(日)	県代表決定戦	あづま
1月16日(土)	第35回福島県中学校新人大会	国体
3月27日(土)～28日(日)	第27回中学校親善交流大会	川俣

* 現時点のものであり、変更になる場合がある。

県北ハンドボール協会役員

	平成30年度		平成31年度・令和元年度(改選)		
会長	朽木耕作		齋藤剛	福島市立信夫中学校	
副会長	根本眞		根本眞		
	黒川佳子	本宮高校	黒川佳子	本宮高校	県北高体連部会長
顧問	上野覚		朽木耕作		前協会長
	石井義国		上野覚		福島市協会長
	今野雅益		石井義国		
	三瓶昌久		三瓶昌久		
	田口侑義		田口侑義		
	菱沼一良		菱沼一良		
	菅野治正		菅野治正		本宮市協会長
参与	石井健二		石井健二		
	富田義勝		富田義勝		
	麥倉隆		麥倉隆		
	三浦正和		佐藤成紀	福島市立福島養護学校	
	齋藤剛	福島市立蓬莱中学校	植田久美子		
	田川卓史	福島工業高校	田川卓史	福島工業高校	前理事長
	安部信夫		安部信夫		元福島市協会会長
	佐藤成紀	福島市立福島養護学校			
理事長	石田智宏	福島西高校	福島稔	福島第一中学校	競技部長
副理事長	金子周一		金子周一		福島市協会理事長
	石上忠克		石上忠克		本宮市協会理事長
理事	田川卓史	福島工業高校	田川卓史	福島工業高校	
	福島稔	川俣中学校	幕田浩之		
	幕田浩之				
高体連専門委員長	小澤邦紀	橘高校	中村広生	学法福島高校	
中体連専門委員長	斎藤仁宏	北信中学校	斎藤仁宏	北信中学校	
審判部長	村杉善之	聖光学院高校	村杉善之	聖光学院高校	
副審判長	福島稔	川俣中学校	福島稔	福島第一中学校	
	幕田浩之		幕田浩之		
強化部長	中村広生	学法福島高校	中村広生	学法福島高校	
普及部長	田川卓史	福島工業高校	田川卓史	福島工業高校	
事務局長	菅原誠史	福島高校	菅原誠史	福島高校	
会計	野地敏雄	福島北高校	野地敏雄	福島北高校	
監事	菊田克紀	大鳥中学校	菊田克紀	大鳥中学校	
	鈴木まさみ	福島中央高校	大和田亮	福島第三中学校	

令和2年度 活動方針

部 名 （ 県南ハンドボール協会 ）

県南ハンドボール協会の目的

「本会は、県南ハンドボール競技を普及、発展させ、会員相互の親睦とスポーツマン精神の涵養を向上させることを目的とする。」（県南ハンドボール協会規約第1章第3条）

1. 普及・指導に関する事業（担当：普及部長 斎藤倫）

《普及関係》

【基本方針】 生涯ハンドボール体系の確立

【重点施策】 スポーツ少年団の拡充による底辺拡大

《指導関係》

【基本方針】 指導者の育成

【重点施策】 県協会指導者講習会への参加

2. 競技運営に関する事業（担当：事務局長 郷）

【基本方針】 主催・主管大会等の組織的かつ円滑な管理運営の徹底

【重点施策】 ①大会運営に関する機能の充実を目指した業務内容の理解の共有

各担当業務の内容の理解を役員が共有することにより、一層の運営の充実を図る。

その手立てとして、運営の流れ・各業務内容の明文化を目指す。

②大会運営必要備品・消耗品等の管理強化

管理責任を分担することにより、機能的な物品管理を目指す。

3. 競技規則（審判）に関する事業（担当：審判部長 越智）

【基本方針】 審判員の養成と資質向上

【重点施策】 ① 審判資格取得の促進

② 大会における審判員の指導

③ 競技規則浸透のための審判会議の開催

4. 競技力向上（強化）に関する事業（担当：強化部長 小針竜之）

【基本方針】 小中高及び社会人の各カテゴリーでの県内大会優勝

【重点施策】 ① NTS の活用促進

② 「全国大会出場報告会」の開催

5. 財務・会計に関する事業（担当：事務局会計 星）

【基本方針】 収入増による事業展開の推進

【重点施策】 ① 新規事業の予算化（県南リーグ等の新設）

6. 総務に関する事業（担当：事務局次長 深谷）

【基本方針】 協会組織分担の明確化と機能充実

【重点施策】 ① 事務局庶務系の機能充実

② 各部会（強化部・審判部・普及部）の役割分担明確化と機能充実

③ 総会及び理事会の定期的かつ円滑な開催

令和2年度福島県南ハンドボール協会関係 事業計画

< 県中・県南大会 >

月	日	曜日	行事名	会 場
5	8~10	金~日	第66回福島県高等学校体育大会ハンドボール競技 県南地区大会	本宮市総合体育館
	23~24	土日	第41回郡山市中学校ハンドボール大会	郡山総合体育館
6	1 0	水	郡山市中体連総合体育大会ハンドボール競技兼県中地区中体連総合体育大会	郡山西部第二体育館
	1 2	金	第73回福島県総合体育大会ハンドボール競技県南地区予選	本宮市総合体育館
	1 3	土		
	1 4	日		
7	4, 5	土日	中体連県南ハンドボール選手権大会	石川中学校体育館（予定）
9	5	土	第44回福島県南高等学校ハンドボール1年生大会	本宮市総合体育館
	2 3	水	郡山市中体連新人総合大会ハンドボール競技	郡山西部第二体育館
10	10~11	土日	中体連県中・県南新人ハンドボール大会	石川中学校体育館（予定）
11	1	日	第58回福島県高等学校新人ハンドボール選手権大会 県南地区大会	本宮市総合体育館
	2	月		
	3	火		
2	1 2	金	令和2年度福島県南ハンドボール協会総会	未定

< 県大会以上 >

月	日	曜日	行事名	会 場
4	1 7	金	第71回福島県春季大会ハンドボール競技 【県南主管】	本宮市総合体育館他
	1 8	土		
	1 9	日		
6			第66回福島県高等学校体育大会ハンドボール競技（県北主管）	
7	3	金	第73回福島県総合体育大会ハンドボール競技【県南主管】	本宮市総合体育館
	4	土		
	5	日		
	1 6	木	第63回福島県中学校体育大会	川俣町体育館
9	1 7	金	第57回東北総合選手権大会兼日本選手権福島県ステージ【県南主管】	本宮市総合体育館
	1 8	土		
	2 0	日		
11	7~8	土日	第32回福島県中学校新人ハンドボール大会	川俣町体育館
	2 0	金	第59回福島県高等学校新人体育大会（県北主管）	本宮市総合体育館他
	2 1	土		
	2 2	日		
1	9・10	日・月	第44回全国高校選抜大会東北予選県決定戦【県南主管】	未定

令和元年度福島県南ハンドボール協会役員名簿

	氏名	協会役員	協会役職	高校男	高校女	中学男	中学女	スポ少・一般	審判員	スポ指	その他・協賛者
1	橋本 春二	会長						帝京ク		コーチ	郡山協会
2	佐藤 安宏	副会長									郡山協会
3	加藤 岳郎	顧問									
4	森合 勝利	顧問									
5	岡部 新一郎	顧問									
6	折笠 正	参与									
7	穂積 清康	参与								指導員	
8	遠藤 均	参与	普及部員					郡山スポ少		コーチ	
9	後藤 義信	参与								上級コーチ	
10	佐藤 雄次	参与								コーチ	
11	永久保和男	参与	普及部員					郡山スポ少			
12	二瓶 元嘉	参与							B	コーチ	
13	遠藤 誠	参与									
14	渡辺邦彦	参与		尚志	尚志					指導員	
15	寺田 正男	参与									
16	新方 浩二	参与							C		
17	大野 明美	参与		日大東北	日大東北						
18	有松 正人	参与			学法石川			石川ク			石川協会
19	最上 大	理事長	理事	清陵情報				HC福島	A	コーチ	
20	早田 宗弘	副理事長	理事	日大東北	日大東北				D		
21	郷 尚之	事務局長	理事		光南				B		
22	斎藤 倫紹	普及部長	理事	郡山北工					C		
23	小針 竜之	強化部長	理事	学法石川	学法石川				B	指導員	
24	越智 康裕	審判部長	理事	安積	安積				B	コーチ	
25	石井 徹	高体連	理事	帝京安積					D	指導員	
26	本田 隆	中体連	理事			二瀬	二瀬		B		
27	星 光子	事務局会計	理事	学法石川	学法石川			福島ク	C		
28	深谷 俊輔	事務局次長・監事	理事	尚志	尚志				D		
29	濱津 喜勇		普及部員					郡山スポ少	C	コーチ	
30	鈴木 健二郎		強化部員			郡山一	郡山一		C		
31	富本 栄次	高体連副審判長	審判部員		郡女大附				B	コーチ	
32	小林 修		強化部員			石川	石川		D		
33	境田昂弘		強化部員					学石ク	B		
34	飯塚 敏章	副審判長 高体連審判長	審判部員	帝京安積					A		
35	佐久間恵美		事務局庶務					福島ク	C		
36	香野 香		事務局庶務	郡山東	郡山東			福島ク	D	指導員	
37	松本 英樹		事務局庶務	安積黎明	安積黎明						
38	鈴木 浩		事務局庶務	長沼							
39	角田 智成		事務局庶務	学法石川	学法石川						
40	大橋 清作		事務局庶務	須賀川	須賀川				C		
41	縄 央和		事務局庶務						B		
42	矢作 英樹		強化部員	郡山	郡山				C		
43	水澤 成宏		事務局庶務		郡女大附						
44	佐藤 美咲		事務局庶務	安積	安積			福島ク			
45	佐藤 零生								D		
46	小笠原 範					郡山四					
47	小針 雅也				光南			学石ク			石川協会
48	石井 宗祐							HC福島	B		
49	佐藤 洋聡							石川ク	C		
50	矢内 真人							石川スポ少			石川協会
51	齋藤 清美							須賀川ク	C		
52	鈴木 稔也			学法石川				学石ク	D		石川協会
53											
54											

部名（ いわき協会 ）

1 普及・指導に関する事業

- 【基本方針】 スポーツ少年団への援助と中高の連携
指導者の育成
- 【重点施策】 ① 中学校・高校の各種大会への参加
強化講習会参加
- ② 中高連携の活性化
中高指導者の連携推進

2 競技運営に関する事業

- 【基本方針】 県協会・いわき協会主催あるいは主管大会の管理運営にあたる
- 【重点施策】 ① 大会運営・競技運営における各係の任務内容の点検と確認
- ② オフィシャル担当者の養成と資格取得促進

3 競技規則（審判）に関する事業

- 【基本方針】 審判員の育成と資質向上
- 【重点施策】 ① 中学校・一般の講習実施

4 競技力向上（強化）に関する事業

- 【基本方針】 有望な人材の発掘と確保
中高一貫の技術指導の推進
- 【重点施策】 ① 一貫指導と中高生の強化
- ② 中高指導者の連携推進

5 財務・会計に関する事業

- 【基本方針】 適正な会計
- 【重点施策】 ① 適正な支出

6 総務に関する事業

- 【基本方針】 総務業務の円滑化
- 【重点施策】 ① 組織の充実

令和 2 年度 いわきハンドボール協会活動計画（案）

日 程	行 事 名	時 間
5 月 10 日（日）	第 66 回 福島県高等学校体育大会 地区大会	内郷コミュニティセンター
5 月 23 日（土）24 日（日）	令和 2 年度 第 1 回 小学校・中学校技術講習会	内郷コミュニティセンター
6 月 5 日（金）～ 6 日（土）	第 73 回 いわき市 市民スポーツ大会 高校の部・一般・小学生の部	内郷コミュニティセンター
6 月 12 日（金）～14 日（日）	第 63 回 福島県中学校体育大会 地区大会	内郷コミュニティセンター
8 月 1 日（土）～ 2 日（日）	令和 2 年度 第 1 回 審判講習会	内郷コミュニティセンター
10 月 3 日（土）～4 日（日）	令和 2 年度 福島県中学校新人大会 地区大会	内郷コミュニティセンター
10 月 24 日（土）～25 日（日）	令和 2 年度 福島県高等学校新人大会地区大会	内郷コミュニティセンター
11 月 21 日（土）～ 22 日（日）	令和 2 年度 第 2 回小学校・中学校技術講習会	内郷コミュニティセンター
令和 3 年 1 月 23 日（土）	令和 2 年度 第 3 回小学校・中学校技術講習会	内郷コミュニティセンター
1 月 30 日（土）	令和 2 年度 小学校・中学校冬季練習会	内郷コミュニティセンター
2 月 3 日（水）	令和 2 年度 いわきハンドボール協会 総会	福住
2 月 13 日（土）～ 14 日（日）	令和 2 年度 新春大会兼第 15 回 いわきハンドボールフェスティバル大会	内郷コミュニティセンター

令和元年度 いわきハンドボール 協会役員

N0	氏 名	地 区 協 会 役 員	県 協 会 役 員	高 校 男	高 校 女	中 学 男	中 学 女	チー ム 名	審 判 員	ｽﾎﾟｰﾂ 指 動 員	その他 協賛者
1	石 井 敏 郎	会長	地区会長								
2	村 上 隆	副会長 小学生部会長	参与 小学生部会長			小 川		ジュニア責任者		コーチ1	
3	中 島 寿 美	副会長	参与								
4	渡 辺 学	高体連部会長	部会長		いわき総合高校						
5	糸 井 亮 平	理事長 高体連委員長	副理事長 常任理事 広告	好間高校					B	コーチ1	
6	櫻 川 和	事務局次長 高体連副委員長	強化少年女子		いわき総合高校				D	コーチ3 受講中	
7	鈴 木 裕 一	会計		好間高校							
8	山 崎 雅 弘	理事 社会人委員長						ALLIANCE ジュニア部長		コーチ1	
9	柏 原 正 人	理事 社会人担当						送球楽者			
10	田 仲 健 二	理事				内郷第一	内郷第一	ジュニア指導者			
11	金 澤 好 明	理事				泉	泉		D		
12	鈴 木 雅 人	地区中体連委員長 理事				中央台北	中央台北				
13	上 野 治 信	地区中体連副委員長 理事				小川					
14	筒 井 大 樹	ｽﾎﾟｰﾂ 少 担 当 理事・会計監査						ジュニア指導者小川執事部	D		

部名 （ 会津ハンドボール協会 ）

１．普及・指導に関する事業

〈普及関係〉

【基本方針】 部員の確保・大会参加

【重点政策】 南会津高校ハンドボール部ＯＢや南会津送球会との連携
地域全体への普及活動の実施。

〈指導関係〉

【基本方針】 指導者の育成

【重点政策】 南会津高校ハンドボール部ＯＢや南会津送球会との連携。
他地区のハンドボール指導者との交流会の実施。

２．競技運営に関する事業（省略）

３．競技規則に関する事業（省略）

４．競技力向上（強化）に関する事業

【基本方針】 部員確保・大会参加

【重点政策】 部員を確保したうえでハンドボールの技術向上を計画。

５．財務・会計に関する事業（省略）

６．総務に関する事業

【基本方針】 事務局業務の円滑化・部員確保の為の協力依頼

【重点政策】 組織の充実と大会出場に向けた部員確保への協力を依頼。

